

松成 国宏 議員
公明党議員会



文教施設等の修繕を

Q 市民美術館では、展示会を案内する看板が見当たらないため、展示会を催していても、開催中なのかどうか判断できない。その他の施設でもペンキの剥落やクロスの破れなどが目立つ。これらの施設を修繕する予定はないのか。老朽化対策はどうなっているのか。

A 美術館の掲示板については、より多くの来館者を呼べるよう、サイズや設置場所等見直しを検討します。また、図書館の駐輪場は、利用者も多いため、今後財政状況を勘案しながら、利便性の良い駐輪場の改修を検討します。郷土資料館は、保存と活用を十分に検討の上、耐震補強工事等を実施する必要があることから、具体的な時期については今後の課題です。産業展示館は、緊急度・危険度は低いものの修繕が必要な箇所が多く見られるため、適宜修繕していきます。

(教育部長、建設経済部長)

坂出ニューポートプラン 検討会議の内容は

Q 8月に開催された第1回坂出ニューポートプラン検討会議の内容と今後の予定について伺う。

A 会議の方針については、港をどう使うか等を議論するだけでなく、他の港との連携も検討することに加え、夢のある内容もプランに盛り込みながら、新しい考え方で坂出港・坂出市を活性化する意見を、という提案がありました。委員からは、新たな海上輸送貨物のニーズの掘り起こし、クルーズ振興等幅広い意見が出ました。

今後は、第1回会議での意見及び関連企業の意見を踏まえ、12月頃にプランの素案を取りまとめ、来年3月頃坂出ニューポートプランを策定したいと考えています。

(市長)

質問の主な項目

- ・ 快適な都市環境の整備について
- ・ 防災対策について
- ・ 四国新幹線について
- ・ 交通事故防止対策について
- ・ 観光振興について

●各議員のQRコードを読み取ると、その議員の一般質問の様子が視聴できます。

防災訓練を実施しました。

昨年に引き続き、9月定例会最終日に、議会の本会議中の地震発生を想定した避難訓練を実施しました。

さらに、今年度は、坂出市議会災害対策行動マニュアルに沿った初期対応等訓練を実施しました。議長により災害対策会議が設置され、議員は自身の安否等を事務局へ連絡するなど、実際の災害発生を想定し、議員、職員それぞれの動きを確認しました。

最後に、市危機監理室長より講評があり、今年度の訓練は、身を守る訓練に加え、情報伝達訓練が目的であったが、連絡系統図を使用して安否等の連絡を行うという基本を、全員で共通認識として持てたことは評価できるとのことでした。また、普段訓練を行っていないことは、実際の場においてはできないという話も聞き、訓練の重要性を再認識しました。

なお、会期中の各委員会においても、審査中の地震発生を想定した訓練を実施しました。

